

ノーマライゼーション かしわプラン2024

第4期
柏市障害者基本計画
(後期計画)

第7期
柏市障害福祉計画

第3期
柏市障害児福祉計画

重点目標

障害者の
暮らしを支える
かしわネットワークの
地域での活用

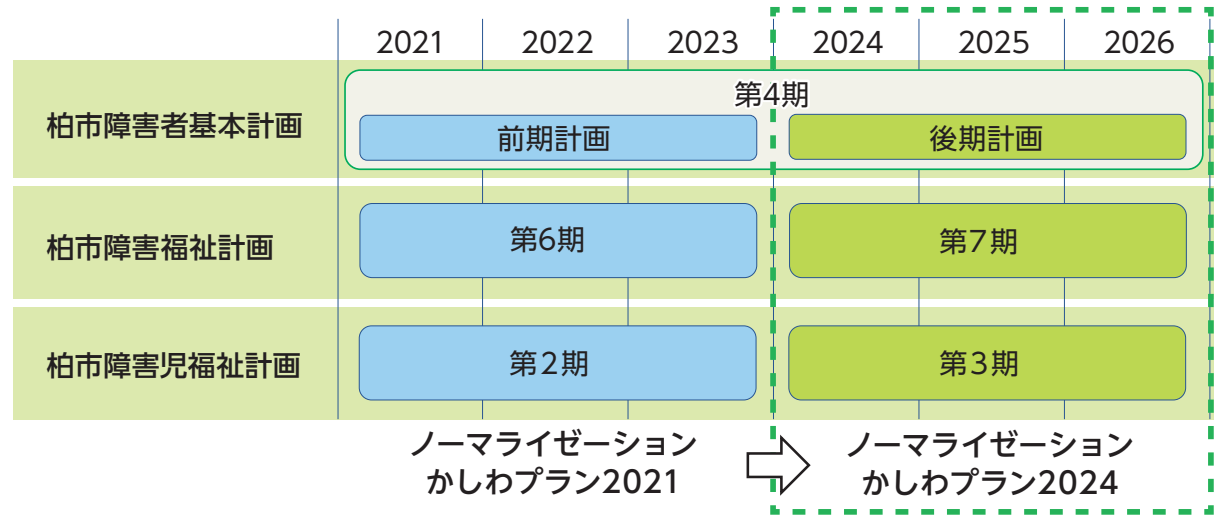
みんなが
その人らしく
社会参加できる

みんなが
健やかに
成長できる

みんなで守り
寄り添う

みんなで支え
安心して
暮らせる

計画の位置付けと期間



計画の全体像

本市の障害福祉像 (基本理念)

みんなでつくる みんなで暮らせるまち かしわ

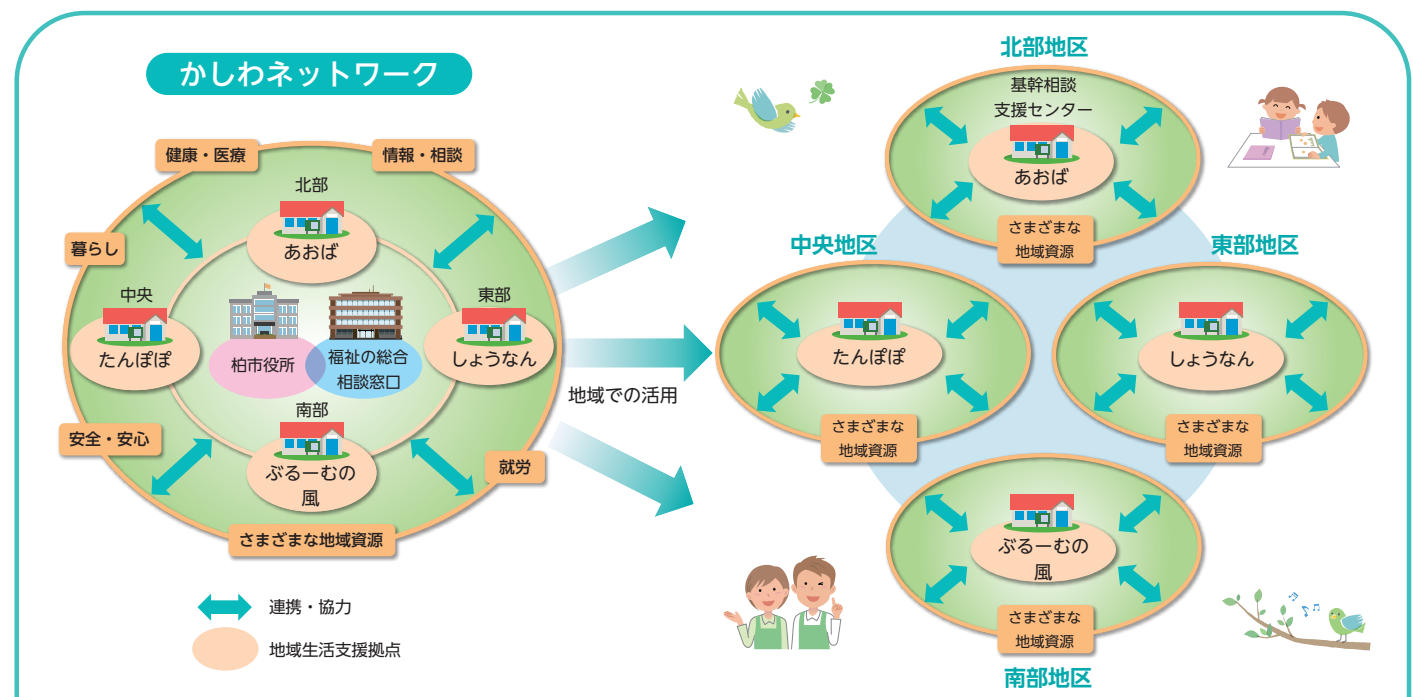
第4期柏市障害者基本計画 (後期計画) : 総合的かつ計画的な推進を図るための理念や方針, 施策・事業

基本理念実現のための	基本方針	1 共生社会の実現に向けた協働の促進 2 健やかに安心して暮らせる地域づくりの推進
基本方針推進のための	重点目標	障害者の暮らしを支える かしわネットワークの地域での活用
重点目標達成のための	基本目標 (4つの柱)	<p>柱1 相談支援部会: みんなで守り寄り添う共生のまちづくり</p> <p>柱2 暮らし部会: みんなで支え安心して暮らせる共生のまちづくり</p> <p>柱3 はたらく部会: みんながその人らしく社会参加できる 共生のまちづくり</p> <p>柱4 こども部会: みんなが健やかに成長できる共生のまちづくり</p>

第7期柏市障害福祉計画 (第3期柏市障害児福祉計画) : 国が示す障害福祉サービス等の見込量と確保の方策

重点目標

障害者の暮らしを支えるかしわネットワークの地域での活用



ネットワークを支える会議体

- 柏市障害者差別解消支援地域協議会
- 柏市権利擁護ネットワーク会議における障害者に関する専門部会
- 柏市自立支援協議会
- 柏市地域生活支援拠点運営協議会
- 柏市障害児等医療的ケア支援連絡会
- 柏市精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進会議

本市ではこれまで、地域生活支援拠点を中心とした重層的な支援体制により、障害者の地域生活を一体的に支える「かしわネットワーク」の深化・推進に取り組んできました。本計画では障害者と家族の生活課題やニーズに対し、より細やかな対応を図るため、市全体の「かしわネットワーク」を基盤とし、地域(地区)の特徴に応じた支援ネットワークの強化と活用に取り組むこととします。

施策	1 包括的相談支援体制の充実 重点 2 権利擁護体制の充実 3 情報アクセシビリティの充実	前期計画から 情報の利用の視点を追加
施策	1 暮らしを支える基盤整備 重点 2 暮らしを支えるサービスの充実 3 安心・安全な生活環境の整備	
施策	1 就労支援の充実 重点 2 社会参加の促進 重点 3 共生意識の醸成と支え合いの地域づくり	
施策	1 乳幼児期における支援の充実 2 学齢期における支援の充実 3 切れ目のない支援体制の構築 重点	子どもに 特化した柱に変更 施策3を新規設定

柱1 みんなで守り寄り添う共生のまちづくり



ネットワークの強化による包括的相談支援や権利擁護体制、情報アクセシビリティの充実を図り、誰もが互いに人格と個性を尊重し、支え合える共生のまちの実現を目指します。

包含する
カテゴリ

- 施策1 相談支援
- 施策2 権利擁護
- 施策3 情報アクセシビリティ

施策1 包括的相談支援体制の充実

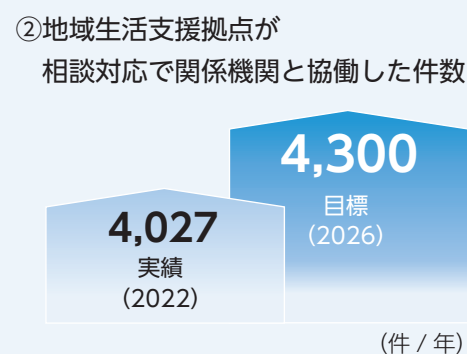
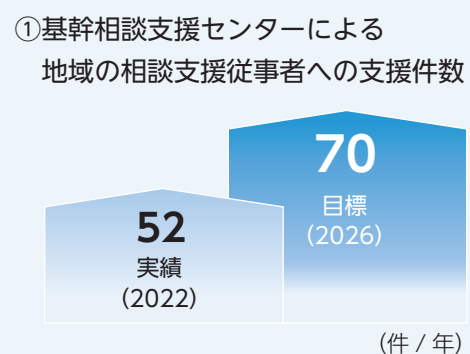
重点

身近な場所で安心して専門的な相談ができる体制の充実や、「断らない」相談支援体制を中心とした包括的な相談支援体制の充実を目指します。

取組 1 相談支援・ケアマネジメント体制の充実

取組 2 多分野の協働による相談支援の充実

評価指標



- 事業例
- ① 基幹相談支援センターの機能強化
 - ① 障害者相談支援・コーディネート事業
 - ② 地域生活支援拠点における地区別研修
 - ② 「福祉の総合相談窓口」の設置



施策2 権利擁護体制の充実

成年後見制度等の利用により障害者の日常生活を支援するとともに、障害者への虐待のない社会、障害を理由とする差別のない社会の実現を目指します。

取組 1 成年後見制度の利用促進

取組 2 虐待の防止と早期発見・迅速な対応

取組 3 障害者差別の解消及び理解啓発

- 事業例
- ① 成年後見一次相談窓口の周知
 - ② 柏市障害者虐待防止サポートチーム事業
 - ③ 広報誌やホームページ等による啓発・周知

施策3 情報アクセシビリティの充実

障害特性や年代に応じた情報アクセシビリティを確保し、必要な時に適切なコミュニケーション支援が受けられる状態の実現を目指します。

取組 1 情報の提供と利活用の充実

取組 2 意思疎通支援の充実

- 事業例
- ① 広報誌・ホームページ・SNS等による多様な情報発信
 - ② 意思疎通支援者の派遣

関連する障害福祉計画

成果目標

6 相談支援体制の充実・強化等

目標値 ① 基幹相談支援センターの設置 ▶ 有

※その他各種取組の目標値は活動指標で設定

活動指標

4 相談支援関連

(単位：人/月)

サービス種別	実績 (2022)	見込 (2026)
計画相談支援	613	816
地域移行支援	1	2
地域定着支援	1	1

8 相談支援体制の充実・強化のための取組

サービス種別	実績 (2022)	見込 (2026)
基幹相談支援センターの設置	有	有
基幹相談支援センターによる地域の相談支援体制の強化		
地域の相談支援事業所に対する訪問等による専門的な指導・助言件数	52件	70件
地域の相談支援事業所の人材育成の支援件数	9件	10件
地域の相談機関との連携強化の取組の実施回数	15回	8回
個別事例の支援内容の検証の実施回数		20回
基幹相談支援センターにおける主任相談支援専門員の配置数		4人
協議会における相談支援事業所の参画による事例検討実施回数及び参加事業者・機関数		6回 210人・箇所
協議会の専門部会の設置数及び実施回数		4個 12回

柱2 みんなで支え安心して暮らせる共生のまちづくり



暮らしを支える基盤整備やサービスの充実, 安心・安全な生活環境の整備を図り, 誰もが安心して地域の中で暮らせる共生のまちの実現を目指します。

包含する
カテゴリ

- 施策1 基盤整備
- 施策2 障害福祉サービス
- 施策3 防災・防犯, バリアフリー

施策1 暮らしを支える基盤整備

重点

地域全体で障害者の暮らしを支える支援ネットワークの充実を図り, 高齢障害者や重度障害者, 医療的ケア者等も含め, 本人の希望に応じた地域生活の実現を目指します。

取組

1

地域生活を支える場の充実

取組

2

高齢障害・重度障害等にも
対応できる環境の整備

事業例

- 1 地域生活支援拠点の設置
- 1 地域生活支援拠点運営協議会の開催
- 2 障害福祉サービス施設等改造等補助金
- 2 共同生活援助(グループホーム)の整備

評価指標

①福祉サービスを利用しながら
地域で暮らしている障害者の人数



(人/月)

②①の人数のうち, 高齢障害者
もしくは重度障害者の人数



(人/月)



施策2 暮らしを支えるサービスの充実

地域で自分らしく自立した生活を送ることができるよう, 在宅生活や日中活動, 医療の提供等, 個々のニーズに対応したサービスの充実を目指します。

取組

1

在宅生活を支援する
サービスの充実

取組

2

日中活動や医療等の
サービスの充実

事業例

- 1 在宅福祉サービスの提供
- 2 自立支援医療
(精神通院・育成医療・更生医療)

施策3 安心・安全な生活環境の整備

緊急時対応や障害特性に配慮した地域の防災・防犯体制の充実, まちのバリアフリー化により, 誰もが安全で利用しやすい福祉のまちの実現を目指します。

取組

1

緊急時にも安心できる
取組の強化

取組

2

安全に生活できる環境の整備

事業例

- 1 柏市防災福祉K-net
- 2 「福祉のまちづくり」基準の適合指導

関連する障害福祉計画

■成果目標

1 福祉施設の入所者の地域生活への移行

目標値 ① 地域生活移行者数 ▶ **11人**
(施設入所者数の6.0%)

目標値 ② 施設入所者の削減人数 ▶ **9人**
(施設入所者数5.0%減)

2 精神障害にも対応した 地域包括ケアシステムの構築

※関連する各種サービスの見込量は活動指標で設定

3 地域生活支援の充実

目標値 ① 地域生活支援拠点の整備
効果的な支援体制等の構築 ▶ **有**

※その他「拠点運用状況の検証・検討」や「強度行動障害者への支援体制整備」も目標値を設定

7 障害福祉サービス等の質を 向上させるための取組に係る体制の構築

※「県が実施する研修への参加人数」等, 各種取組の見込量は活動指標で設定

■活動指標

1 訪問系サービス

2 日中活動系サービス

3 居住系サービス

7 精神障害にも対応した 地域包括ケアシステムの構築

9 障害福祉サービスの質を 向上させるための取組

※各種サービスの見込量は本編を参照

柱3 みんながその人らしく社会参加できる共生のまちづくり



障害者の就労支援の充実や社会参加の促進, 市民の共生意識の醸成と支え合いの地域づくりにより, 誰もがその人らしく生き生きと社会参加できる共生のまちの実現を目指します。

包含する
カテゴリ

- 施策1 就労支援
- 施策2 社会参加(当事者対象)
- 施策3 共生意識(周囲対象)

施策1 就労支援の充実 重点

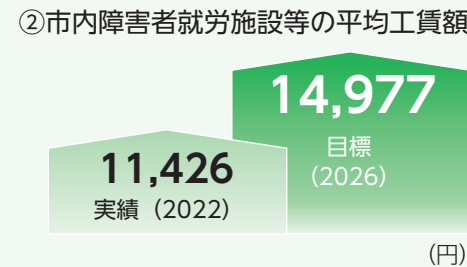
一人一人の状況に応じ希望する場所で働き続けられるよう, 就労支援体制を充実するとともに, 工賃向上の取組を強化し, 障害者が安心して働ける環境を目指します。

取組 1 一般就労及び職場定着の促進

取組 2 工賃向上の取組強化

評価指標

- ①障害福祉計画の成果目標を評価指標とする
- 就労移行支援事業等を通じて一般就労に移行した人数(目標値①)
 - 就労定着支援事業所における就労定着率が7割以上の事業所の割合(目標値⑦)



- 事業例
- ① ジョブコーチ派遣事業
 - ① 企業向け相談会の開催
 - ② 福祉施設による合同販売会の開催
 - ② 柏市障害者就労施設ハンドブックの作成



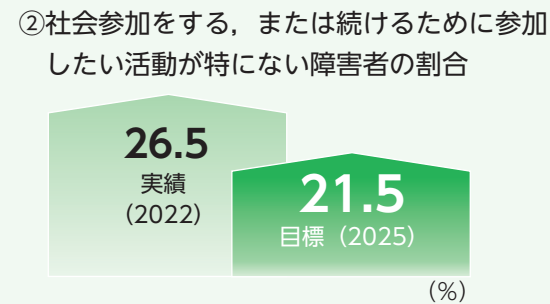
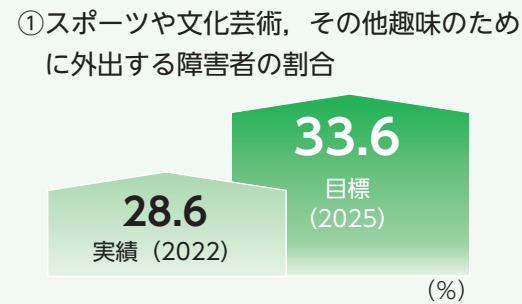
施策2 社会参加の促進 重点

障害の種類や程度にかかわらず, その人らしく社会参加し, 充実した余暇を過ごすことができる地域社会の実現を目指します。

取組 1 社会とつながる機会の充実

取組 2 交流・居場所づくりの促進

評価指標



- 事業例
- ① 障害者等社会参加・就労支援事業
 - ① 障害者等社会参加コーディネート事業
 - ② 障害者活動センター運営事業
 - ② 障害福祉関係団体への支援・ネットワーク形成



施策3 共生意識の醸成と支え合いの地域づくり

市民の共生意識の醸成や福祉活動への参加促進により, 障害の有無にかかわらず, 互いを尊重し, ともに支え合う地域社会の実現を目指します。

取組 1 共生意識の醸成

取組 2 協働による福祉活動の促進

- 事業例
- ① 障害理解・啓発イベントの実施
 - ② 障害者支援ボランティア養成講座の開催

関連する障害福祉計画

■成果目標

4 福祉施設から一般就労への移行等

目標値①	一般就労へ移行する人数	74人 (2021年度の1.28倍)
目標値②	目標値①のうち 就労移行支援事業から	54人 (2021年度の1.25倍)
目標値③	就労移行支援事業所のうち, 就労移行支援事業利用終了者 で一般就労に移行した者の割合 が5割以上の事業所の割合	5割
目標値④	目標値①のうち 就労継続支援A型事業から	12人 (2021年度の1.3倍)
目標値⑤	目標値①のうち 就労継続支援B型事業から	8人 (2021年度の1.3倍)
目標値⑥	就労定着支援事業の利用者数	67人 (2021年度の1.37倍)
目標値⑦	就労定着支援事業所のうち, 就労定着率が7割以上の事業 所の割合	25%

■活動指標

2 日中活動系サービス

(単位: 人/月)

サービス種別	実績 (2022)	見込 (2026)
就労選択支援	—	7
就労移行支援	138	151
就労継続支援(A〔雇用〕型)	204	294
就労継続支援(B〔非雇用〕型)	563	652
就労定着支援	58	67

柱4 みんなが健やかに成長できる共生のまちづくり



乳幼児期や学齢期における支援の充実, 切れ目のない支援体制の構築を図り, 誰もが健やかに安心して成長できる共生のまちの実現を目指します。

包含する
カテゴリ

- 施策1 乳幼児期
- 施策2 学齢期
- 施策3 切れ目のない支援

施策1 乳幼児期における支援の充実

乳幼児期に, 障害や発達に課題のある子どもとその家族が, 早期に適切な支援につながり健やかに成長できる仕組みを作るとともに, 地域のこども園・幼稚園・保育園及び事業所等で, 個々の状態に応じた適切な支援を受けながら, 他の子どもと共に成長できる体制の実現を目指します。

事業例

- ① 児童発達支援センターの設置
- ② 障害児等療育支援事業(巡回相談)



取組
1

障害の早期発見から健やかな成長のための療育支援の充実

取組
2

こども園・幼稚園・保育園等, 地域で適切な支援が受けられる体制の強化

施策2 学齢期における支援の充実

学齢期では, インクルーシブ教育システムのさらなる充実に向け, 個別の教育的ニーズのある児童生徒が適切な支援を得ながら学ぶことができる多様な環境の整備や, 障害の有無にかかわらず共に学ぶ機会の充実を図るとともに, 放課後等にも健やかに成長できる環境の充実の実現を目指します。

事業例

- ① 校内支援体制(多様な学びの場)と個に応じた支援の充実
- ② 事業担当者会議の運営
(柏市自立支援協議会こども部会)

取組
1

インクルーシブ教育システムの充実

取組
2

放課後や休日における居場所の充実

施策3 切れ目のない支援体制の構築

重点

乳幼児期から学齢期, 学齢期から高校卒業後へと, 年齢区分に応じたニーズに寄り添いながら, 支援機関間で連携し, 次のライフステージへと切れ目のない支援体制構築の実現を図ります。

事業例
①②共通

- ① ライフサポートファイルの活用促進
- ② 柏市自立支援協議会こども部会の運営
(仮称) 柏市子ども・若者総合支援センターの開設

取組
1

本人や家族を対象としたライフステージで途切れない支援

取組
2

支援機関間の連携強化による途切れない支援

評価指標

2026年度開設予定の「(仮称) 柏市子ども・若者総合支援センター」で具体的な指標設定を検討することとします。

関連する障害福祉計画

■成果目標

5 障害児支援の提供体制の整備等

《障害児福祉計画》

目標値
① 児童発達支援センターの設置 ▶ 有

目標値
② 障害児の地域社会への参加・包容を推進する体制の構築 ▶ 有

目標値
③ 主に重症心身障害児を支援する児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所の確保 ▶ 有

目標値
④ 医療的ケア児等支援のための関係機関の協議の場の設置及びコーディネーターの配置 ▶ 有

■活動指標

5 障害児福祉サービス《障害児福祉計画》

(単位: 人/月)

サービス種別	実績 (2022)	見込 (2026)
児童発達支援	624	1,025
放課後等デイサービス	940	1,251
保育所等訪問支援	74	116
居宅訪問型児童発達支援	0	0
障害児相談支援	176	216
医療的ケア児等 コーディネーターの配置人数	8	5

6 発達障害者等に対する支援

以下の事業の紹介等に取り組みます。

- 発達障害に限定せず, 子育て支援分野で実施する事業等
- 県や市内団体が実施する事業等

概要版

ノーマライゼーション かしわプラン2024

発行／柏市 編集／柏市福祉部障害福祉課
〒277-8505 千葉県柏市柏五丁目10番1号
TEL 04-7167-1136 FAX 04-7167-0294

表紙では、障害者の暮らしを支える「かしわネットワーク」が地域にしっかりと根ざし、安定した障害福祉ネットワークとして伸長している様子を、幹太く大きく枝葉を広げて育つ1本の木に表しました。結んだ実には計画の4つの基本目標をイメージして、支援の必要な人も支える人もみんなが寄り添い共に健やかに暮らす姿を描きました。

計画書本編は、市の行政資料室（柏市役所内）、図書館及び市のホームページでご覧いただくことができます。